

総括表の◆事業計画 □今年度の重点的な取組 具体的な取組内容において、「ケアプラザ内全部門」という記載の中に「LSA（生活援助員）」を部門内職員として記載していました。しかしながら、「LSA」は、健康福祉局が地域ケアプラザ指定管理者と同じ法人に委託している横浜市高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業の援助員であり、地域ケアプラザ内の職員ではありません。このため該当箇所を修正（削除）しました。誤った記載のあったことをお詫びいたします。

令和3年4月26日 旭区福祉保健課

平成31年度 横浜市ひかりが丘地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

高齢化に加え複合的課題も山積する状況ではあるが、地域住民が人を思いやる気持ちは温かく、出来る限りの見守りや支援が継続できている。絶対的に不足しているマンパワーに関する課題解決及び高い専門性に基づく支援の開発を図るために様々な機関と連携を深め、地域共生社会の実現を目指す。

□ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|---|---|---|
| □ | ■ | ○ケアプラザ内全部門（所長・地域包括支援センター・生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーター・居宅介護・通所介護）が参加する定例会議（月1回）を実施し、個別課題及び地域課題の共有及び対応策の検討をケアプラザ全体で行う。 |
| □ | ■ | ○地区別支援チームにおいて地域課題の共有と解決策の検討等を行い、支えあい連絡会等を通じて行われる地域支援が適切に展開されるよう取り組む。 |
| □ | ■ | ○サロンや食事会等の地域の人が集まる機会を利用して、認知症、後見制度、消費者被害や振り込め詐欺情報を繰り返し周知していく。 |
| □ | ■ | ○包括レベル地域ケア会議では、地域看護学教授、行政書士、在宅医療相談室、精神科病院MSW、障害者支援機関、区障害担当医療SW・生活支援課CW、生活困窮者自立支援担当CW、民生委員・自治会役員、地区社協会長など複合的課題を持つ事例に関わる多様な参加者に協力を依頼し、地域特性について理解をして頂き、課題解決策について一緒に検討する。 |
| ■ | □ | ○精神科医との個別相談会を区の事業として開催（6回予定）。事例に関わる本人家族への支援、支援者支援としても機能するよう地域の関係機関と協力して実施する。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

□ 区からのコメント

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	常に地域住民、利用者が自立した生活を営めるよう地域住民や利用者の主体性を尊重し、自らの意思で必要な社会資源やサービスを選び決められるように支援する。出来る限りの情報提供をし、選択できるよう最大限に配慮する。	事故防止及び個人情報保護に関する研修を実施し、職員に対する周知及び対応力の向上を図る。特に個人情報の取り扱いについては「やむを得ず個人情報が含まれた文書をFAX送信する際のチェックシート」を運用し漏えい事故防止を図る。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し実行できている。	地域の方々が、住み慣れた自宅で暮らせるよう、安心と信頼を提供し、利用者の意思を尊重し、有する能力に応じた、自立した生活を営むことができるよう計画を作成し実行できている。										
職員体制	看護師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士1名、ケアマネジャー3名 ※いずれも兼務	ケアマネジャー5名(管理者1名、プランナー兼務3名)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	利用者の生活機能及び生活意欲の維持・向上を図り、住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援を行う。	利用者の生活機能及び生活意欲の維持・向上を図り、住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援を行う。										
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:00 ~ 16:10 【定員】 40名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:00 ~ 16:10 【定員】 40名										
実費負担	●1割負担分(7-8時間)1回分 要介護1:692円 要介護2:816円 要介護3:947円 要介護4:1,076円 要介護5:1,205円 ●その他利用料(1回分) 入浴介助:54円、認知症加算:65円、中重度者ケア体制加算:49円、若年性認知症利用者受入加算:65円、サービス提供体制加算1:12円、食費:750円、活け花:600円、習字:500円、紙パット・紙パンツ:50~100円	●1割負担分(7-8時間)1ヶ月分 事業対象者・要支援1:1,766円 要支援2:3,620円 ●その他利用料(1ヶ月分) 生活機能向上グループ加算:108円、若年性認知症利用者受入加算:108円、サービス提供体制加算1:(要支援1)78円・(要支援2)155円 ●その他利用料(1回分) 食費:750円、活け花:600円、習字:500円、紙パット・紙パンツ:50~100円										
職員体制	管理者:1名、生活相談員:2名、看護職員(兼機能訓練指導員):5名、介護職員:17名、調理員:5名	管理者:1名、生活相談員:2名、看護職員(兼機能訓練指導員):5名、介護職員:17名、調理員:5名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成31年度「横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	15,593,038		15,593,038		15,593,038	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理料充当)	0		0		0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
その他(提案時控除 法人負担分)	1,022,000		1,022,000		1,022,000	
収入合計	20,605,038	0	20,605,038	0	20,605,038	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,450,000	0	11,450,000	0	11,450,000	
本俸	7,765,000		7,765,000	0	7,765,000	
社会保険料	1,269,000		1,269,000	0	1,269,000	
手当計	2,139,000		2,139,000	0	2,139,000	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	1,000		1,000	0	1,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	147,000		147,000	0	147,000	
その他	129,000		129,000	0	129,000	
事務費	2,134,000	0	2,134,000	0	2,134,000	
旅費	23,000		23,000	0	23,000	
消耗品費	226,000		226,000	0	226,000	
会議諸費	1,000		1,000	0	1,000	
印刷製本費	177,000		177,000	0	177,000	
通信費	398,000		398,000	0	398,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	908,000		908,000	0	908,000	
図書購入費	30,000		30,000	0	30,000	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	17,000		17,000	0	17,000	
振込手数料	3,000		3,000	0	3,000	
リース料	15,000		15,000	0	15,000	
手数料	1,000		1,000	0	1,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	335,000		335,000	0	335,000	
事業費	731,038	0	731,038	0	731,038	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
指定管理料充当 事業	689,038		689,038	0	689,038	
管理費	5,374,000	0	5,374,000	0	5,374,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	4,019,000	0	4,019,000	0	4,019,000	
電気料金	1,489,000		1,489,000	0	1,489,000	
ガス料金	1,300,000		1,300,000	0	1,300,000	
水道料金	1,230,000		1,230,000	0	1,230,000	
清掃費	88,000		88,000	0	88,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算:指定額
機械整備費	171,000		171,000	0	171,000	
設備保全費	194,000	0	194,000	0	194,000	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	28,000		28,000	0	28,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	166,000		166,000	0	166,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	428,000		428,000	0	428,000	
公租公課	916,000	0	916,000	0	916,000	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	916,000		916,000	0	916,000	
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他()			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一対対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	20,605,038	0	20,605,038	0	20,605,038	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	500,000		500,000	0	500,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	500,000		500,000	0	500,000	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

平成31年度「横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,343,426		23,343,426		23,343,426	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	390,000		390,000		390,000	
収入合計	29,677,826	0	29,677,826	0	29,677,826	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,850,000	0	23,850,000	0	23,850,000	
本俸	14,440,000		14,440,000		14,440,000	
社会保険料	2,880,000		2,880,000		2,880,000	
手当計	6,009,000		6,009,000		6,009,000	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	1,000		1,000		1,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	320,000		320,000		320,000	
その他	200,000		200,000		200,000	
事務費	3,120,000	0	3,120,000	0	3,120,000	
旅費	200,000		200,000		200,000	
消耗品費	500,000		500,000		500,000	
会議開い費	0		0		0	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	
通信費	100,000		100,000		100,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	800,000		800,000		800,000	
図書購入費	100,000		100,000		100,000	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	400,000		400,000		400,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料	36,000		36,000		36,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	682,000		682,000		682,000	
事業費	1,457,826	0	1,457,826	0	1,457,826	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	363,426		363,426		363,426	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400		152,400	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	1,250,000	0	1,250,000	0	1,250,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	889,000	0	889,000	0	889,000	
電気料金	320,000		320,000	0	320,000	
ガス料金	297,000		297,000	0	297,000	
水道料金	272,000		272,000	0	272,000	
清掃費	24,000		24,000		24,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	45,000		45,000		45,000	
設備保全費	131,000	0	131,000	0	131,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	8,000		8,000		8,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	123,000		123,000		123,000	
共益費	0		0		0	
その他	35,000		35,000		35,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	29,677,826	0	29,677,826	0	29,677,826	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	827,826		827,826		827,826	自主事業への参加料等
自主事業費支出	827,826		827,826		827,826	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	3,789			4,272		4,272	17,600		17,600	100,857		100,857	6,713		6,713	
	その他	0	0	0	0	0	0	1,600	0	1,600	7,661	0	7,661	489	0	489	
	事業・負担金収入	0		0	0		0			0			0			0	
	利用者等利用料			0			0			0	7,661		7,661	489		489	
				0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0	
	その他			0			0	1,600		1,600				0			0
	収入合計(A)	3,789	0	3,789	4,272	0	4,272	19,200	0	19,200	108,518	0	108,518	7,202	0	7,202	
支出	人件費	712		712	712		712	18,510		18,510	74,749		74,749	4,771		4,771	
	事務費	77		77	77		77	394		394	8,385		8,385	535		535	
	事業費	3		3	2		2	5		5	8,824		8,824	563		563	
	管理費	138		138	137		137			0	7,896		7,896	504		504	
	その他	2,453		2,453	2,454	0	2,454	0	0	0	5,452	0	5,452	348	0	348	
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0	
	消費税			0			0			0			0			0	
	介護予防プラン委託料	2,453		2,453	2,454		2,454			0			0			0	
				0			0			0			0			0	
	その他			0			0	0	0	0	5,452		5,452	348		348	
支出合計(B)	3,383	0	3,383	3,382	0	3,382	18,909	0	18,909	105,306	0	105,306	6,721	0	6,721		
収支 (A) - (B)	406	0	406	890	0	890	291	0	291	3,212	0	3,212	481	0	481		

横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	合同歌声喫茶2019	平成22年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	歌好きの方々が集まって仲間作りや健康作り。また外出の機会を作ることで引きこもり予防。5月開所の二俣川地域ケアプラザも含めた区内全ケアプラザの周知。	区内ケアプラザとボランティア団体・歌声喫茶オアシスと実行委員会形式で運営。 ・年1回(5月)		
2	ひかりが丘介護者のつどい銀俱樂部	平成22年度～	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	介護者の会に情報提供することで虐待防止につなげる。場所はひかり商店街の喫茶カフェ。	介護者サロンとして、包括職員とサロン形式で雑談。親睦を深め虐待防止に繋げる事を継続していく。 ・毎月第2金曜日		
3	囲碁教室	平成20年度～	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	囲碁を通して高齢者・障害者等、地域の方の居場所作りを目指している。	外出することが苦手な高齢男性や精神障害の方などを中心に年齢や障害のあるなしを問わず、囲碁を通して地域の方との交流の場所とした。ボランティアは福祉囲碁協会。 ・毎月第1・3木曜日、第2・4水曜日		
4	古典を学ぶ会	平成20年度～	1 地域交流	1 高齢者	5	1 優先的に取り	高齢や障害で他の方と接する機会の少ない方が、日本の古典を読むことを通して、日常生活を捉えなおす機会を持ち、話し合う場として提供する。	講師のご住職の方による、往生要集の講読など。 ・毎月第4木曜日		
5	にこにこ会	平成18年度～	1 地域交流	2 障害者	5	1 優先的に取り	精神障害の方の居場所作り。	会員同士で年間の計画をたて、食事会や外出の機会を設けることで社会的向上や日常生活に寄与する。 ・毎月第4木曜日		
6	子ども科学クラブ	平成17年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	地域の小学校の3～6年生までを対象に、様々な科学おもちゃ工作を通して科学的興味を育てる。	講師の科学博物館ボランティアの藤野氏に毎月違う工作を指導していただく。地域のボランティアも2、3名協力。 ・毎月第3水曜日		
7	ひかりの会	平成18年度～	1 地域交流	2 障害者		2 発展させるね	脳血管障害による言語障害をお持ちの方のための親睦サロン。	月に一度仲間と親睦を深め、多少の言語リハビリも行うサロン活動。 ・毎月第4火曜日		
8	癒しの音楽研究会	平成22年度～	2 包括	1 高齢者	5	1 優先的に取り	地域住民の閉じこもり防止、ストレス解消、心の安定を図る。	癒し系の音楽(ヒーリング音楽、クラシック、オルゴール等)やリラックスできるような音楽を聴く、あるいは音楽をBGMにリラックスした状態で参加者がコミュニケーションをとる。癒しの雰囲気を中心に共同作業も検討。 ・毎月第2日曜日		
9	上白根地区民生委員懇談会	平成17年度～	4 共催(1と2)	1 高齢者	5	1 優先的に取り	地域の民生・児童委員とケアプラザ職員の情報交換・研修等実施による連携強化。	市営・UR団地の民生・児童委員と地域交流、包括支援センター、居宅介護事業所のメンバーで情報交換・連携強化・研修等を行う。旭区高齢障害支援課の地区担当が参加することもある。勉強会の内容によっては外部講師を招くこともある。 ・毎月第2金曜日		
10	施設連絡会	平成20年度～	2 包括	6 事業者		1 優先的に取り	地域の介護保険施設の相談員と定期的に情報交換を行い、地域課題の抽出・対応の検討などを行う。	地域の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、高齢者グループホームの相談員等との情報交換や地域課題の抽出・対応の検討、ボランティア支援などを行う。 ・第3火曜日		
11	支えあい連絡会	平成16年度～	7 共催(1と2と3)	5 地域		2 発展させるね	地域施設連絡会、ひかりネット、SOSローカルネット、あんしんネットワークなどの活動を統括して地域の福祉につなげる。旭区と地域福祉保健計画推進についても検討する機会とする。	地域の状況にあったテーマ・時期に会議形式で行う。 ・年3回(5月・10月・3月)		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
12	健康 吹き矢	平成26年度～	1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	地域の高齢者や閉じこもりの男性等の外出のきっかけづくり、また吹き矢による腹式呼吸トレーニングと腹筋・口の周りの筋力強化による健康増進。	呼吸法を意識しながら、ゲームを楽しむ。 ・毎月第1水曜日、第3月曜日、第4土曜日		
13	みんなの庭	平成26年度～	1 地域交流	5 地域	4	2 発展させるね	園芸を通じた世代間交流。また、ボランティアとして参加していただくことで、生き甲斐の一助となるような機会の提供。	ケアプラザの庭の一部を開放し、季節を感じられる花と緑を年に2～4回植え替え、随時手入れに参加していただく。募集は子どもから高齢者までの地域の方すべて。 ・年2回(5月・11月)		
14	歌謡体操	平成25年度～	1 地域交流	5 地域	1	2 発展させるね	健康体操を定期的に行う事で、転倒予防と交流の場をもつ機会を増やしていく。	カラオケ機械のライブDAMの歌謡体操を主に利用し、歌いながら体を動かしていきけるようにする。また、ライブDAMだけに捉われず楽しく続けられるようDVD(四季の歌)も取り入れ、参加者に自ら選択してメニューを組み立てていく自主性のきっかけとしていただく。 ・毎月第1・3月曜日		
15	Let's介護予防	平成30年度～	6 3 共催(2と)	1 高齢者		2 発展させるね	介護予防及び認知症予防の体操や栄養改善・口腔ケア等の講座を通じて自身の健康管理及び介護予防に関する意識を高め、各種事業及び活動への参加につなげる。	ケアプラザによる自主事業及び登録団体による活動等の参加者に向けて、介護予防及び認知症予防の体操や栄養改善・口腔ケア等の講座を実施する。 ・不定期		
16	3B体操	平成29年度～	5 3 共催(1と)	5 地域		2 発展させるね	赤ちゃんから高齢者まで世代に関係なく楽しくリズムカルに体を動かす3B体操を実施し、世代間の垣根を排除することで、地域での助け合いの促進及び健康維持の両方の機会を増やしていく。	ボール・ペル・ペルター(道具)等を使い音楽と共に3B体操を行うことで、多様な世代が参加出来る体操内容とする。 ・不定期		
17	健脚でGO	平成29年度～	1 地域交流	1 高齢者		2 発展させるね	健康体操を定期的に行うことで、転倒予防と交流の場をもつ機会を増やしていく。立位では運動が難しい方を主な対象とする。	介護予防を主として講師も出席者も共に健康に介護予防を行えるよう開催。椅子に座りながらもできる、効果的な筋力トレーニングとストレッチを行う体操教室で、リハビリテーション体育士が指導。 ・毎月第2土曜日		
18	大人の料理倶楽部	平成29年度～	5 1と3 共催	5 地域		2 発展させるね	地域のボランティア発掘及びケアプラザを身近な存在として感じてもらうことを目的として開催。	お料理作りを通じて参加者同士の交流を図りながら、これまでケアプラザに来館されたことが無い方にとって福祉保健活動に関わる契機とする。 ・毎月第1・第2金曜日		
19	楽しく健康！ 麻雀くらぶ	平成29年度～	5 1と3 共催	5 地域		2 発展させるね	地域のボランティア発掘及びケアプラザを身近な存在として感じてもらうことを目的として開催。	麻雀を通じて参加者同士の交流を図りながら、これまでケアプラザに来館されたことが無い方にとって福祉保健活動に関わる契機とする。 ・第4金曜日		
20	社交ダンス教室	平成29年度～	5 1と3 共催	5 地域		2 発展させるね	社交ダンスを定期的に行うことで自宅から出る方々を中心に、食事提供における食中毒予防のポイントを理解いただく。	やさしく、楽しく踊って心と体をリフレッシュ。また、身体に負担を掛けず楽しく健康に社交ダンスを行うことで介護予防を図る。 ・第4金曜日		
21	食品衛生講習会	平成29年度～	1 地域交流	5 地域		1 取り優先的	地域で食事ボランティア活動に従事されている方々を中心に、食事提供における食中毒予防のポイントを理解いただく。	日頃から高齢者食事サービス・サロンなどで食事提供のボランティアをされている方の活動において、食事による事故を予防するための食品衛生講習会を実施。 ・年1回(7月)		
22	旭北地区振り込み詐欺防止講座	平成30年度～	2 包括	1 高齢者	5	1 取り優先的	地域の高齢者が、振り込み詐欺などの被害に合わぬよう、事前に防止することを目的に講演会を実施する。	包括職員が神奈川県警HPなどの振り込み詐欺に関する情報を整理し、一部クイズ形式にして、講義する。 ・不定期		
23	シニアボランティアポイント講習会	平成29年度～	3 生活支援	1 高齢者	5	2 発展させるね	地域のボランティア発掘及びケアプラザを身近な存在として感じてもらうことを目的として開催。	ケアプラザを会場に、ケアプラザ職員が講師として講習会を実施。 ・不定期		
24	「無患子」御守ストラッププレゼント事業	平成30年度～	3 生活支援	5 地域		2 発展させるね	シニアボランティアポイント講習の受講者に対して、積極的なボランティア活動を促すための機会として開催。	「無患子」御守ストラップを製作し、ひかり福祉フェスタ開催時に地域の方々に配布する。地域の方々が身に付け喜ばれることを通じて活動者としてのやりがいを感じてもらい、次の活動へつなげる。 ・不定期		
25	第17回 ひかり福祉フェスタ	平成12年度～	7 1と2と 共催	6 事業者	5	1 取り優先的	地域の福祉・障害に関わる団体の連携を強める。恒例行事を行うことでケアプラザへの関心を高め、利用をしやすい狙い。	グループがバザーや催しを通じて地域との連携を深める。実行委員会(カブカブ他)と共催、包括では介護予防の啓発・地域交流では催しものや事前準備のためのボランティアをコーディネート(今年度は来場者のための記念品を作成するボランティアが事前にも活動を実施)。 ・年1回(11月)		
26	上白根旭区版エンディングノート活用講座	平成29年度～	2 包括	1 高齢者	5	1 取り優先的	地域の高齢者等が、終末に向けた不安感を軽減し、より良い人生を送れるよう旭区版エンディングノート書き方講座を実施する。成年後見制度の普及も視野に入れ講義をする。	旭区版エンディングノートを用い、項目ごとの意図を説明しながら、一部実際に鉛筆で下書きしてもらい、必要性を認識してもらう。併せて成年後見制度の講義を併せて行う。 ・不定期		
27	福祉フェスタ健康チェックコーナー	平成26年度～	6 2と3 共催	1 高齢者	5	2 発展させるね	主に地域の高齢者を対象に健康状態をチェックする機会を設け、健康に対する興味を持ってもらい、しいは介護予防の意識付けをする。	骨強度、ストレスチェック、血管年齢、血圧、身長、体重などを測定。希望者には健康、栄養、口腔の個別相談を行う。健康講話、健康体操を実施する。 ・年1回(11月)		
28	旭ふれあい区民まつり行政・PRコーナー出展事業	平成24年度～	1 地域交流	5 地域		1 取り優先的	来場しているお客様に地域ケアプラザ及び地域福祉保健計画を知る機会を作る。	地域福祉保健計画周知のためのパネル設置及び来場しているお客様に関心を持っていただくためのイベント等を実施し、地域ケアプラザの機能周知も併せて行う。 ・年1回(10月)		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
29	四季の森小学校4年生・視覚障がい者交流会/車椅子の扱い方講習会	平成29年度～	1 流地域交	4 子ども	2	に1 取り優先 組み	視覚障がい者と交流し、学ぶことで、視覚障がい者を知る。さらに、車椅子の扱い方を学び、障がいを持った方の接し方を学んだ。またケアプラザの紹介を行いケアプラザを知っていただく。	視覚障がい者と交流し、その方の想いや生活についてお話を伺ったり、点字の実物を見る等、視覚障がい者について学び、また車椅子に実際に触れ、扱い方、気を付けなければならない事について話し合う。更にケアプラザの紹介を行い、ケアプラザを知っていただく。 ・年1回(12月)		
30	四季の森小学校4年生と高齢者の交流会	平成29年度～	1 流地域交	4 子ども	1	に1 取り優先 組み	小学生と高齢者が一緒に昔遊びをしたり、歌を歌ったり、おしゃべりを楽しみ、多世代交流を行った。高齢者・地域の方々・子ども達双方にケアプラザを知っていただき、交流の場とする。	四季の森小学校の4年生がケアプラザを訪問し、ケアプラザの機能を学んでいただく。その後、1人暮らしの高齢者昼食会で歌を歌うなどの交流を行う。また、昔遊びで、地域の方々、高齢者の方々と交流を行う。 ・不定期		
31	URハマトレ体操	平成30年度～	(1と2と3) 7 共催	5 地域	1	2 せるね ら	健康体操を定期的に行う事で、転倒予防と交流の場をもつ機会を増やしていく。ケアプラザまで来るのが大変な方のために公団集会所に向き行う。	介護予防を主として講師も出席者も共に健康に介護予防を行えるよう開催。口腔体操等も取り入れる。 ・毎月第4月曜日		